

## 令和２年度 第４回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和２年７月１６日（木）午後７時００分～８時４５分 アキシマエンス

出席者 谷部議長、中村副議長、齋藤委員、長瀬委員、稲垣委員、松本委員、  
二ノ宮リム委員、吉村委員

欠席者 佐伯委員、濱田委員

事務局 伊藤社会教育課長、川崎社会教育係長、来住野社会教育主事

### １ 開 会（アキシマエンス国際交流教養文化棟内見学後）

＜配付資料＞

- 資料 1-1 第 30 期昭島市社会教育委員会会議活動の記録（案）
- 資料 1-2 第 30 期昭島市社会教育委員会会議活動の記録について 意見まとめ
- 資料 2 令和２年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第１回理事会
- 資料 3 令和３年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会 第４回  
実行委員会

- ・アキシマエンスパンフレット
- ・あきしまの青少年 No. 260

### ２ 協 議

#### （１）第 30 期昭島市社会教育委員会会議活動の記録について（資料 1-1、1-2）

##### ①追記箇所「８」について

- ・タイトルは案２とする。
- ・内容については、意見を参考に案を再度作成する。
- ・30 期の建議に向けた審議ができなかったことも記載する。

委 員 内容からすれば、タイトルは案２だと思う。

委 員 ぜひ入れておくべきことは、社会教育施設がどうだったかということが、重要な記録である。ここの部分で日付も含め最初に入れてほしい。それと、学習権の制限につながる課題が浮かび上がったことも盛り込んでもらいたい。

##### ②追記箇所「９」について

- ・タイトルは案２とする。

委 員 案２がよい。案１の場合「これから」のことになるので、事実の記載ではなくなってしまふ。活動の記録は事実の記載という意味でふさわしいと思う。

委 員 案２でよいが、もう少し社会教育活動の状況に付いて加筆する必要がある。第２章のタイトルが「定例会について」なので、それに限定するのであれば「定例会再開後の状況」など、限定的に事実を記載してよいと思うが、「８」との関係もあるので、記録としては「コロナ禍での再開と社会教育活動」として、社会教育施設のことに触れてはど

うか。

### ③名簿について

- ・案1とする。ただし、敬省略は削除する。

委員 案1がよい。それぞれのカテゴリーがどれほど必要なのか。社会教育委員についてご存じでない方には必要なのかもしれないが。

事務局 配布先は主に教育委員や関係各所だ。ホームページにも掲載している。また、社会教育研究大会などで資料として配布したこともある。

### ④「おわりに」について

- ・網掛け部分の文章を冒頭に使い、改めて文章案を作成する。

委員 皆さんの案がとても良い。しかし、あまり長くない方がよいように思う。

委員 網掛け部分から始まるとしたら、人間は対話をやめなかった。社会教育もなくならないし、学校教育もやめることはできない。形を変えた対話のようなもの、例えば拍手で感謝の意を伝えたり、画像の中に文字を入れたり、対話に代わるもので対話をしているのが現在の人類であり、何とか元の生活に戻ろうとしているが、反動もあるなど、しばらくは悩まされる状況なのではないか。社会教育は必要ないわけではない。対話が人間の大切なものであると強調したい。

委員 社会教育の必要性がなくなるわけではない、むしろ、重要性がますます高まる状況であると思う。

委員 ニュースの報道によると、学校の先生たちはいくらオンライン化が進んでも、子供たちの顔を見て授業をすることで本当に子供たちが理解をしているのかが把握できるのだそうだ。顔を見て息あいを感じて対話をする大切さは奥深い人間的なことだろうと思う。会って話す環境づくりをするという考え方が必要だと思う。今の世の中は電気に頼りすぎているところがある。電気が安全に供給されとも限らない。

議長 人との接触がなくなると組織などへの帰属意識が薄れるのではと感じる。

委員 大学はいろいろなところから学生が来るのでオンライン授業などで対応しているが、一方で人々が地域にいるようになり、ローカルなコミュニティへの帰属意識がむしろ高まり、地域の人間関係の重要性は重視されていくのではないか。これまでは外に出て働き、帰ってくるだけだった地域が、唯一人と話せる場になっている。

委員 地域差がなぜ生まれたか、地域差によって生じる学力などの格差などについてもゆっくり話し合い、社会教育の場に活かしたい。

議長 8月には、ほぼ完成としたいのでご協力をお願いしたい。

### 3 報 告

#### (1) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会について(7/14)(資料2)

※事務局より資料の説明

ブロック研修会など予定されているが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止ということもあり得る。

※今後の令和2年度都市社連協関係の日程について

研修会・大会名	日時
第2ブロック研修会(東大和市)	10月4日(日)午後1時30分～4時30分
交流大会(青梅市)	12月12日(土)午後
定期総会(青梅市)	令和3年4月17日(土)午後

#### (2) 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会 第4回実行委員会について(7/14)(資料3)

※事務局より資料の説明

令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会日程 令和3年11月11日・12日

次回

8月20日(木) 午後7時より 市役所3階庁議室にて

9月17日(木) 午後6時30分より 市役所3階庁議室にて

10月1日(木) 午後7時より 第31期委嘱式